

第 3 章

3. 大雨・突風などによる災害への備え①

副読本
26～27ページ

年 組 番 氏名

1

大雨による洪水などに備え、気象庁などが発表する情報を基に早めに避難するためには、どのようなタイミングで避難すればよいのでしょうか。

防災知識

台風接近時に気象庁が発表する情報など

気象庁が発表する情報など				自治体（市町村）が 発令する避難情報
大雨の場合		強風の場合		
大雨や強風などに関する気象情報（警報・注意報に先立ち発表）				
注意報 災害が発生するおそれがあるときに発表	大雨注意報	洪水注意報	強風注意報	避難準備情報 避難勧告 避難指示
警報 重大な災害が発生するおそれがあるときに発表	大雨警報 (土砂災害, 浸水害)	洪水警報	暴風警報	
特別警報 重大な災害が発生するおそれが著しく大きいときに発表	大雨特別警報 (土砂災害, 浸水害)	土砂災害警戒情報 記録的短時間大雨情報 ○○川氾濫危険情報	暴風特別警報	

※台風の場合、沿岸部では高潮注意報や高潮警報が発表されることもあります。
 ※注意報、警報、特別警報だけでなく、土砂災害警戒情報や記録的短時間大雨情報、指定河川洪水予報(○○川氾濫危険情報等)も大切です。
 ※避難情報が発表されるタイミングは市町村によって異なり、上記は一般例です。

(1) 上の気象庁などが発表する情報などからどのようなタイミングで避難するべきかを考えて書きましょう。

(2) 避難などに参考となる以下の情報についてまとめ、覚えておきましょう。

土砂災害警戒情報	
記録的短時間大雨情報	
○○川氾濫危険情報	